

全日本トライアル選手権
第5戦広島・三次灰塚大会

TRIAL 2025 R5/9.7

ROUND

SUN.

灰塚ダムトライアルパーク

広島県三次市
吉舎町安田

雨天決行、台風順延 2025/9.14

SUN.



主催 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
運営 株式会社 モトスポーツプロモーション
協力 MFJ 中国地区トライアル部会
後援 三次市、三次商工会議所、一般社団法人 三次観光推進機構

公式プログラム
Official Program



大会名誉会長
三次市長 福岡 誠志

広島・三次灰塚大会歓迎のご挨拶

2025 年 MFJ 全日本トライアル選手権シリーズ第 5 戦広島・三次灰塚大会が、関係各位のご尽力により盛大に開催されますことに心からお喜びを申し上げます。

また、全国各地からエントリーいただきました選手の皆様をはじめ、関係者の皆様、モータースポーツファンの皆様を、心から歓迎申し上げます。

本市は、中国地方の「へそ」に位置し、古くから山陰と山陽を結ぶ交通・文化・経済の要衝として発展してきました。歴史ある町並みや史跡、豊かな自然が調和する風景は、多くの皆様に愛されております。こうした地域資源は、私たちの誇りであるとともに、観光や産業振興、まちづくりの大きな原動力となっています。

また本市では、「みる」「する」「ささえる」を基本理念としたスポーツ推進計画に基づき、市民が年齢等に応じてスポーツに親しめる環境整備を進めております。今大会が開催される灰塚ダムトライアルパークは、自然環境を活かしたコース設定が可能となっており、この素晴らしい舞台で、選手たちがその技術と勇気を競い合う姿は、多くの方にとってスポーツに親しみきっかけとなります。目の前で選手たちの躍動する姿と、最高のパフォーマンスを観戦することができ、モータースポーツに触れることのできるまたとない機会と、市民一同楽しみにしております。

選手の皆様におかれましては、高度な技術と集中力、そしてチャレンジ精神を発揮され、ベストを尽くして悔いのないパフォーマンスを期待しております。

また、熱戦の後には、「三次もののけミュージアム」などの観光施設を訪れていただき、三次の魅力を知っていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力をいただきました、関係者の皆様に深く感謝と敬意の意を表しますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご活躍を祈念し、歓迎のご挨拶いたします。



一般財団法人
日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
会長
鈴木 哲夫

広島・三次灰塚大会開催によせて

2025 年全日本トライアル選手権第 5 戦広島・三次灰塚大会によるごそ越しくございました。

“スポーツのまちみよし” “スポーツを通じて子どもの夢を応援”を推進している三次市の灰塚ダムトライアルパークにて、今年も全日本トライアル選手権を開催する運びとなりました。これもひとえに三次市をはじめとした地元の皆さま、ご協賛各社、中国地区トライアル部会の方々のご尽力のおかげと心から感謝申し上げます。

トライアルは自然を相手にライダーとマシンが一体となり、絶妙なバランスと体力、技術でセクションと呼ばれる採点区間を走破する競技です。その絶妙なテクニックで、ライダーたちが大岩や斜面を駆け上がり姿は観客の皆さまを驚かせ、感動させることと思います。果敢にトライしていくライダーたちにぜひたくさんの応援をお願いいたします。また、灰塚ダムトライアルパークは岩石や人工物が豊富にあるとともに歩きやすいコース設定で観戦しやすい場所といえます。また、三次市などの特産品や名産品が用意される飲食ブースもご用意しておりますので、そちらもご利用しながら全日本トライアルをぜひお楽しみください。なお、この季節は気温が高くなりますのでこまめに水分補給をするなどの熱中症対策をお願いいたします。

ご参加いただくライダー、アシスタントの皆さまにおかれましては日頃の練習の成果を十分に発揮し、熱戦を繰り広げていただきたいと思います。

結びにご支援、ご協力を賜った開催地域、ご協賛各社、中国地区トライアル部会、関係各位の皆さまに改めて深く敬意を表します。そして皆さまが「参加してよかった、観戦してよかった。素晴らしい大会」と感じる大会になると願ひ私の挨拶とさせていただきます。

タイムスケジュール

MFJ公式インフォメーション、
リザルト、レポートは
こちらをご覧ください。

<https://mspro.jp/trj/>



- 7:30 ~ 国際B級 スタート (1分おき1台)
 8:00 ~ レディース スタート (1分おき1台)
 8:05 ~ 国際A級 スタート (1分おき1台)
 9:30 ~ 国際A級スーパー スタート (1分おき1台)
 14:30 ~ 国際A級スーパー 上位10名によるスペシャルセッション (SS) スタート・2セッション
 15:30 ~ 大会式典、表彰式

※タイムスケジュールは、天候その他の理由により変更される場合があります。

競技方式

- 国際A級スーパー …… 10 セクション×2 ラップ/4 時間 30 分 + SS×2 セクション
 国際A級 …… 10 セクション×2 ラップ/5 時間
 レディース …… 10 セクション×2 ラップ/5 時間
 国際B級 …… 10 セクション×2 ラップ/5 時間

広島・三次灰塚大会審査委員会 実行役員 組織図

《大会役員》	競技事務 …… 大森理恵 垣原悦子 寺曾 芹奈	《セクション審判員》
大会名誉会長 …… 福岡 誠志 (三次市長)	山本 裕子 寺曾 怜奈	浅野 馨五 西野 英徳 佐々木 茂
大会会長 …… 鈴木 哲夫 (MFJ会長)	ゲート・駐車場 池尻 和彦 坂上一士 田中 睦子	伊藤 明彦 池田 和孝 寺曾 秀明
《大会審査委員会》	苑田 修治 下江 一成 田中 裕二	村竹 善則 坂田 潤一 熊原 愛晃
審査委員長 …… 道上 耕司 (TR 委員)	大山 茂 下江 一生 佐藤 卓也	藤江 雅之 寺岡 和慶 佐藤 吉信
審査委員 …… 西 英樹 寺曾 隆明	国井 聖弘 西田 豊治 佐藤 文彦	福山 賢治 向山 知成 滝波 猛
《実行役員》	児玉 圭史 光本 真造 光本 高野	清水 啓雅 岡田 徳朗 谷中 智志
競技監督 …… 山本 修三	MC …… 畠中 要輔	高田 良治 金山 一成 吉次 照男
セクション査察 …… 山本 昌也	メディカル …… 新美 雅志	西岡 高志 津森 伸吾 木村 光夫
リザルトマネージャー …… 田中 昌秀	MSP事務局 …… 岩田 稔 平地 直樹 平野 真弓	米田 一三 木村 常美 杉本 正志
進行長 …… 山本 修三 (兼務)	MFJ 事務局 …… 保田 奈那	河内 亮 稲垣 和恵 増田 宏巳
進行・保安 …… 渡辺 光弘 花田 慎治 山本文雄		米澤 満夫 上田 光一 松上 隆道
車検長 …… 難波 淑男		大畠 前 浅野 よし子 川野 郁也
車検 …… 今田 好範		森原 宏幸

■ 後援各社 (順不同・敬称略)

三次市、三次商工会議所、一般社団法人三次観光推進機構

■ ご協賛各社 (順不同・敬称略)

株式会社ダンロップタイヤ/株式会社ミタニ/有限会社エトスデザイン/ヤマハ発動機販売株式会社/ヤマハ発動機株式会社
 /AUTOTECHNIC JAPAN/株式会社力造ばわくらふと/シェルコジャパン&スコールパジャパン/井上ゴム工業
 株式会社/株式会社ヴィクトリー/ベータモータージャパン/株式会社トライボジャパン/株式会社ホンダモーターサイクル
 ジャパン/寅吉一家/広島みどり信用金庫/株式会社バイクハウスてらそ/有限会社堂前建築工業/三次貨物運送有限会社
 /ENEOS 有限会社上岡石油店/はたじき接骨はりきゅう院/有限会社アドバンスオオヤマ/三次スズキ自動車株式会社
 /株式会社キョクトー NUTEC/君田交通有限会社

SENA





強さを取り戻しか、黒山健一
広島でもその強さは発揮されるか
タイトルの行方を含めて
後半戦の大事な一戦となる

注目の灰塚ダム

IAS 国際A級スーパー

電動マシン TY-E でシーズン2勝 黒山健一の快進撃が続く

ヤマハTY-E。ヤマハが大きな進路変換をして世に問うたカーボンニュートラルの電動マシン。その開発と実戦参加を担当する黒山健一は、これまで不運に見舞われていた。永遠のライバル、小川友幸と厳しいタイトル争いを続けていた時代から、近年は勝ち星さえなくなってしまっていた。

ところが今年、第1戦第2戦と、黒山は連続2位入賞を果たした。どちらもほとんど勝利を手中にしていたにもかかわらず、不運によって勝ちを逃したかった。自分は勝てない運命にあると無理に納得する黒山だったが、しかし連続して2位という安定感は、他のライダーにはない強み。そしてこれが、その後のシーズンの流れに大きな影響をおよぼした。

第3戦の黒山は、TY-E でようやくの初優勝を飾る。これがシーズンの流れを決定的に変えた。第4戦では、小川友幸が負傷して戦列を離脱することになる残念なアクシデントがあったが、黒山は2連勝。勝ち星でも順位の安定感でも、ライバルを引き離してランキングでも16ポイント差のトップを守る。

かつて、全日本で圧倒的強さを誇った黒山が、今シーズンは復活してきている。小川が戦列を去り、タイトル争いのライバルはチームメイトで同じマシンに乗る氏川政哉に絞られた感があるが、野崎史高、小川毅士、柴田暁、久岡孝二、武田呼人、連勝を狙う黒山の前に立ちはだかる強力なライバルは多い。



広島、三次灰塚の戦いで、2025年の流れが決まってくるかもしれないし、新たな波乱が始まるかもしれない。電動マシン、2ストローク、4ストロークの戦いも注目。また、IAS残留をかけたランキング10位以内を争う戦いも見守りたいところである。

IA 国際A級

ルーキーとベテランが激しくしのぎを削る 国際A級。層の厚い戦いは、興味深い。

元IAS経験者が多数参加するこのクラス、若手が台頭していくには、大ベテランを打破する必要がある。ヤングルーキーの進歩とベテランの踏ん張りの両方を応援したくなる見どころあふれるクラスなのだ。今シーズン2勝しているのが高橋寛牙。

これを、安定感のある平田貴裕が追うのが2025年のタイトル争いとなっている。中学生の永久保圭、黒山太陽らの活躍と成長にも期待したいところ。

タイトル争いも優勝争いも、それぞれに興味深く、それぞれに厳しく、激しい。



今年5月、イギリス伝統のトライアル大会SSDTに出場した高橋寛牙。勝率5割でランキングトップにつけている。

LTR レディース

日本女子の最高峰チャンピオンシップ。 少数精鋭の戦いに乞うご期待。

5名の参加となった今大会。4連勝中は中川瑠菜。今シーズンの残り大会は3戦。タイトル争いもともとく、中川の連勝記録更新も気になるところだろう。

ここまでの全戦に参加しているのは3人で、この3人が表彰台の9割を独占してい

る。3人以外で表彰台に立ったのは寺澤心結。小学生ながら、抜群のうまさを持っていて、今回も期待の新星だ。

小玉絵里加、寺田智恵子はこのクラス創成期からのベテランで、兼田歩佳は高校生ライダーとなる。



まだまだ自分の弱いところがあると修煉しつつ連勝を続ける中川瑠菜。大学生ライダー。

IB 国際B級

若手の活躍で盛り上がる登竜門クラス。 日本トライアルの未来、ここから始まる。

若いライダーが切磋琢磨を繰り返す国際B級。今シーズン2勝をあげているのは木村優だが、木村は世界GPイギリス大会に参戦していて不在。1勝ずつあげているのが、中学生の寺澤迪志と岡直樹になる。安定感を着実に身につけているのが寺澤で、

ここで上位に入れば、このまま一気にタイトル争いのトップを独走できる戦況となる。

このクラスは、選手権の上位5名が国際A級への昇格切符を手中にする。シーズン終盤に突入して、5つの切符の行方もこの大会あたりから気になってくるところだ。



現在ランキングトップは中学生の寺澤迪志、寺澤心結の兄でもある。

全日本を走る多種のトライアルバイクのどこまで知っていますか？

トライアルバイクの基礎知識



YAMAHA TY-E 3.0

日本



ヤマハが全精力を挙げて開発中の電動マシン。その名が示す通り第3世代で、機械式クラッチとトランスミッションを装備している。チェンジペダルはないので、ミッションのない2.2と大きな変化は見いだせないかもしれないが、すべて別物だという。それでもTY-E 2.2の戦闘力はいまだに高く、野崎史高によって好結果を出している。この3.0には黒山健一と氏川政哉の二人が乗って、ランキングトップ争いを展開中。



Honda RTL

日本



2005年に登場して以来、基本的に同じユニットを使いながら、着実に進歩を刻んでいる名車。別ブランドでモンテッサがあり、中身は同一。モンテッサは輸入車でRTLはHRCが市販している。これとは別に、小川友幸(休場中)と武田呼人が乗るマシンは世界チャンピオンのトニー・ボウらが乗るファクトリーマシンそのもの。点火プラグがふたつ装着されている、似て非なる高価の花の貴重なマシンだ。



Beta EVO 2T

イタリア



モンテッサと並ぶ老舗トライアルメーカー。世界ではJ・タレス、D・ランプキン。日本では成田匠、藤波貴久、黒山健一がタイトルを獲得している。トレッキングなどに高評価のスタンダードとレース用のファクトリーとあり、排気量も125、200、250、300といろいろある。



TTRS ONE RR

スペイン



J・タレスが興した新鋭メーカーだが、早くにセルスタートを採用しシェアを広げた。伝統的2ストロークエンジンに剛性の高いアルミフレームを組み合わせる。125、250、300がありそれぞれの特性に愛好者あり。大きなタンクとシートを装備したバージョンもある。



Sherco ST-F factory

フランス



創業して四半世紀をすぎ、フューエルインジェクションを装備してさらなるステップに進む。過去にはさまざまなトライが目を引いたが、現在のマシンは堅実なつくりを守る。スコーパは、もともと同じ代表者によって創業された別ブランドだが、色以外はほぼ同じだ。



GASGAS TXT GP

スペイン



1974年創業の、トライアルでは老舗。J・タレスのタイトル獲得以来、その性能には定評がある。しかし安定した経営はむずかしく、現在はKTMのブランドとしてトライアルの伝統を守っている。4セットのギヤで6速ギヤを動かすなどの発想は画期的だった。



Vertigo NITRO WORKS

スペイン



フューエルインジェクション(FI)、エンジン上面にエアクリーナー、トラスフレームという意欲的構成で登場した後発メーカー。多くのトップライダーが乗って、性能に磨きがかけてきた。FIを採用したマシンは初ではないが、FIをかたちにしたのはこのマシンだ。



Erectric Motion

フランス



元スコーパ社長が興した電動専門メーカー。写真はトランスミッション装備のFACTOREでEMの三世代目のマシンとなる。今回の全日本に参戦しているマシンは二世代目のEPURE。小回りの利いた開発が小さなこのメーカーの大きな強みになっている。

第4戦北海道・和寒大会終了時点のポイントランキング

IAS 国際A級スーパー

順位	ゼッケン	選手	マシン	チーム名	R1 愛知・岡崎		R2 大分・玖珠		R3 もてぎ		R4 北海道・和寒		R3までの 合計獲得 ポイント
					順位	獲得ポイント	順位	獲得ポイント	順位	獲得ポイント	順位	獲得ポイント	
1	2	黒山 健一	ヤマハTY-E 3.0	Yamaha Factory Racing Team	2	20	2	20	1	25	1	25	90
2	3	氏川 政哉	ヤマハTY-E 3.0	Yamaha Factory Racing Team	3	16	1	25	4	13	2	20	74
3	1	小川 友幸	ホンダ RTL301RR	TEAM MITANI Honda	1	25	6	10	2	20	11	5	60
4	8	野崎 史高	ヤマハTY-E 2.2	Team NOZAKI YAMALUBE YAMAHA	4	13	5	11	3	16	5	11	51
5	4	小川 毅士	ベータ EVO 2T	Wise Beta Racing	5	11	4	13	6	10	4	13	47
6	6	柴田 暁	TRRS ONE RR	TEAM TRRS & NILS OIL	8	8	9	7	5	11	3	16	42
7	9	久岡 孝二	ホンダ RTL301RR	HRC クラブ MITANI	10	6	3	16	7	9	6	10	41
8	7	武田 呼人	ホンダ RTL301RR	TEAM MITANI Honda	6	10	7	9	8	8	7	9	36
9	12	田中 善弘	ホンダ RTL301RR	HRC クラブばわくらふと & ホンダドリーム八尾	7	9	8	8	9	7	15	1	25
10	11	武井 誠也	ベータ EVO 2T	Finemotorschool&swm&Beta	9	7	10	6	12	4	9	7	24
11	14	野本 佳章	ベータ EVO 2T	モトベント & BETA	-	-	11	5	11	5	10	6	16
12	15	浦山 瑞希	ホンダ RTL301RR	HRC クラブ MITANI & 荘内	11	5	14	2	17	0	13	3	10
13	22	宮澤 陽斗	ベータ Evo2T	Wise Beta Racing	16	0	13	3	10	6	R		9
14	10	黒山 陣	シェルコ ST-125	Sherco Japan	-	-	-	-	-	-	8	8	8
15	16	磯谷 玲	ベータ Evo2T	Beta TRProduct	14	2	16	0	14	2	12	4	8
16	17	平田 雅裕	スコルバ SC 300	チームエクセル	12	4	15	1	15	1	14	2	8
17	13	岡村 将敏	シェルコ STR	TEAM TOPDOGS	13	3	17	0	13	3	16	0	6
18	20	磯谷 郁	ベータ Evo2T	Beta TRProduct	15	1	12	4	16	0	17	0	5

IA 国際A級

順位	ゼッケン	選手	マシン	R1		R2		R3		R4		R4までの 合計獲得 ポイント
				順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	
1	7	高橋 寛牙	シェルコ	1	25	6	10	1	25	2	20	80
2	1	平田 貴裕	スコルバ	4	13	2	20	2	20	1	25	78
3	3	小野 真史	ホンダ	3	16	1	25	4	13	6	10	64
4	02	永久保 圭	ベータ	12	4	3	16	8	8	4	13	41
5	6	中里 侑	TRRS	6	10	4	13	15	1	3	16	40
6	4	本多 元治	ホンダ	2	20	-	-	3	16	-	-	36
7	15	黒山 太陽	シェルコ	8	8	5	11	10	6	5	11	36
8	2	砂田 真彦	ホンダ	9	7	9	7	5	11	7	9	34
9	8	村田 慎示	ホンダ	5	11	8	8	6	10	-	-	29
10	21	小野田 理智	シェルコ	7	9	11	5	17	0	11	5	19
11	9	尾藤 正則	シェルコ	R		16	0	9	7	8	8	15
12	17	小谷 徹	ホンダ	-	-	7	9	12	4	-	-	13
13	14	高橋 健啓	ホンダ	10	6	-	-	-	9	7	13	13
14	33	村田 崇	ヴェルティゴ	13	3	10	6	23	0	13	3	12
15	34	鈴木 克敏	ホンダ	19	0	15	1	11	5	12	4	10
16	18	森岡 慎哉	ホンダ	-	-	-	7	9	-	-	-	9
17	03	陳 文恵	ホンダ	16	0	14	2	20	0	10	6	8
18	12	坂井 翔	TRRS	15	1	12	4	14	2	R		7
19	13	小椋 陽	シェルコ	18	0	13	3	13	3	-	-	6
20	43	粕谷 直樹	モンテッサ	11	5	-	-	-	-	-	-	5
21	54	小野田 瑞希	ホンダ	31	0	-	-	26	0	14	2	2
22	10	木下 裕喜	ベータ	14	2	-	-	18	0	-	-	2
23	19	倉持 晃人	GASGAS	22	0	-	-	16	0	15	1	1

2025 全日本トライアル選手権 開催スケジュール

R1	愛知・岡崎	4/13	キョウセイドライバードランド
R2	大分・玖珠	4/27	玖珠トライアルヒルズ
R3	もてぎ (栃木)	6/8	モビリティリゾートもてぎ
R4	北海道・和寒	7/13	わっさむサーキット
R5	広島・三次灰塚	9/7	灰塚ダムトライアルパーク
R6	宮城・SUGO	10/5	スポーツランド SUGO
R7	和歌山・湯浅	10/26	湯浅トライアルパーク
R8	City Trial Japan	11/2	調整中 (IASのみ)

ランキング表の読み方

全日本選手権では1位から15位までに、順位に応じたランキングポイントが与えられる。獲得ポイントを集計して、ランキング順位が決定するが、同点の場合、最上位成績のよい者が上位、さらに同順位の場合は、直近大会の成績がよい者が上位となる。最終ランキングは委員会が精査して決定、発表される。

◎順位により取得できるポイント・1位 25P / 2位 20P / 3位 16P / 4位 13P / 5位 11P / 6位 10P / 7位 9P / 8位 8P / 9位 7P / 10位 6P / 11位 5P / 12位 4P / 13位 3P / 14位 2P / 15位 1P /

LTR レディース

順位	ゼッケン	選手	マシン	R1		R2		R3		R4		R4までの 合計獲得 ポイント
				順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	
1	2	中川 瑠菜	ベータ	1	25	1	25	1	25	1	25	100
2	4	小玉 絵里加	TRRS	2	20	3	16	2	20	3	16	72
3	10	兼田 歩佳	TRRS	3	16	2	20	5	11	2	20	67
4	5	齋藤 由美	ベータ	4	13	5	11	4	13	4	13	50
5	13	寺澤 心結	ベータ	5	11	-	-	3	16	-	-	27
6	3	沢田 穂乃	TRRS	R		4	13	6	10	-	-	23
7	6	寺田 智恵子	TRRS	6	10	-	-	8	8	-	-	18
8	7	中澤 瑛真	ベータ	7	9	-	-	7	9	-	-	18
9	12	清水 さやか	ホンダ	8	8	-	-	9	7	-	-	15
10	9	木村 亜紀	TRRS	-	-	-	-	-	-	5	11	11

IB 国際B級

順位	ゼッケン	選手	マシン	R1		R2		R3		R4		R4までの 合計獲得 ポイント
				順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	順位	獲得P	
1	3	寺澤 進志	ベータ	5	11	2	20	1	25	2	20	76
2	37	木村 優	シェルコ	2	20	1	25	-	-	1	25	70
3	2	小倉 功太郎	ホンダ	7	9	10	6	6	10	3	16	41
4	49	岡 直樹	ベータ	1	25	18	0	-	-	4	13	38
5	1	大橋 千明	モンテッサ	6	10	9	7	11	5	6	10	32
6	4	西村 健志	TRRS	15	1	8	8	3	16	-	-	25
7	89	山口 太一	シェルコ	3	16	-	-	8	8	-	-	24
8	28	関口 匠	モンテッサ	-	-	-	-	4	13	5	11	24
9	67	鈴木 崇史	ベータ	11	5	6	10	23	0	8	8	23
10	106	大内 朋幸	ヴェルティゴ	-	-	-	2	20	-	-	-	20
11	5	林 大作	TRRS	12	4	3	16	-	-	-	-	20
12	58	青山 宏	ホンダ	9	7	4	13	33	0	-	-	20
13	20	西 宏次	モンテッサ	42	0	7	9	7	9	-	-	18
14	42	袋井 樹介	シェルコ	24	0	-	-	9	7	9	7	14
15	17	元吉 裕一	ホンダ	4	13	-	-	-	-	-	-	13
16	98	梶山 政登	シェルコ	-	-	23	0	5	11	-	-	11
17	71	西澤 明人	ホンダ	46	0	5	11	50	0	-	-	11
18	11	栗原 賢司	ホンダ	30	0	-	-	-	-	7	9	9
19	24	中村 雄樹	GASGAS	8	8	-	-	17	0	-	-	8
20	64	田中 聖志	ベータ	47	0	13	3	38	0	11	5	8
21	124	渡辺 洋輔	GASGAS	-	-	-	-	-	-	10	6	6
22	15	三好 弘祐	GASGAS	28	0	19	0	10	6	-	-	6
23	51	三好 一也	TRRS	10	6	-	-	-	-	-	-	6
24	12	天田 昇平	TRRS	14	2	-	-	12	4	-	-	6
25	7	米澤 健	ホンダ	R		11	5	28	0	-	-	5
26	16	藤川 一夫	ベータ	-	-	-	-	-	-	12	4	4
27	103	島田 武男	TRRS	-	-	12	4	-	-	-	-	4
28	46	武内 祐徳	TRRS	39	0	-	-	48	0	13	3	3
29	108	三瓶 宏和	ベータ	-	-	-	-	13	3	-	-	3
30	73	山下 修	スコルバ	13	3	-	-	35	0	16	0	3
31	83	長谷川 翔馬	ホンダ	38	0	16	0	22	0	14	2	2
32	21	奥田 欽哉	TRRS	53	0	22	0	14	2	-	-	2
33	10	後藤 研一	GASGAS	-	-	14	2	-	-	-	-	2
34	33	兼平 隼人	ホンダ	58	0	-	-	-	-	15	1	1
35	117	宮川 崇	スコルバ	-	-	-	-	15	1	-	-	1
36	101	坂井 結太	シェルコ	-	-	15	1	18	0	-	-	1

国際A級スーパー

International A Super Class

2025 全日本トライアル選手権 第5戦 広島・三次灰塚大会

1

小川 友幸

Tomoyuki OGAWA / Honda



休場

デモやスクール、バイクでの災害支援、動画配信と各方面に大活躍の三重県四日市出身。12 連覇 V14、48 歳で最年長勝利記録も保持するも、7 月の第 4 戦で負傷、手術を受け療養中。全日本勝利数は 58 勝を数える。

2

黒山 健一

Kenichi KUROYAMA / YAMAHA



11 回の全日本タイトルホルダー。日本人初の世界選手権勝利者となったレジェンド。電動マシンでの全日本挑戦 3 年目、第 3 戦 TY-E での初勝利し第 4 戦で 2 連勝して全日本 95 勝。兵庫県川西市出身、47 歳。

3

氏川 政哉

Seiya UJIKAWA / YAMAHA



三重県四日市出身の 22 歳。自転車、TRGC、IB、IA とチャンピオンを総なめ、2018 年から IAS、2024 年からヤマハ TY-E に乗り、IAS での EV 初勝利をあげ、これまでの 7 勝のうち EV で 3 勝している EV 最強男。

4

小川 毅士

Tsuyoshi OGAWA / Beta



全日本勝利経験のあるひとりで、トップ争いに欠かせぬキラー。卓越した技術が光る 38 歳。茨城県オフロードパーク SHIRAI の管理人でもある。2 連勝したトライアル・デ・ナシオン日本代表のメンバー。

6

柴田 暁

Akira SHIBATA / TRRS



IAS 唯一の TRRS 乗りも 4 年目になる。頂点を目指しつつも、大会やスクールの主催にも積極的に取り組む 36 歳の大阪人。今シーズン、歯車が噛みあわずにいたが、徐々にペースを取り戻している。

7

武田 呼人

Yohito TAKEDA / Honda



2019 年 IA チャンピオン。3 年間のスペイン修業を経て、自身初めての IAS シーズンは表彰台にも乗った。シーズンオフにひざの手術を受けたが、今年は心機一転 Honda に乗る三重県多気町出身の 23 歳。

8

野崎 史高

Fumitaka NOZAKI / YAMAHA



自転車、2002 FIM ジュニアカップ、全日本 IA とタイトルを獲得。昨年この大会でひざを負傷シーズン後半を休むも、第 3 戦もてぎでは 3 位表彰台を獲得した。全日本勝利は 11 勝。埼玉県小川町出身、42 歳。

9

久岡 孝二

Koji HISAOKA / Honda



Honda に乗り換えての戦いも 4 年目の 2016 年 IA チャンピオン。うまざとものさもち、苦戦すること多かつたが、今年第 2 戦で自身最上位となる 3 位表彰台を獲得した。岐阜出身 25 歳。

11

武井 誠也

Masaya TAKEI / Beta



2018 年 IA チャンピオン。IAS 昇格後はランキング 10 位以内を守り、SS 常連の全日本のレギュラーメンバー。現在までの最上位は 7 位。山梨出身の 28 歳は、今年はマシンを乗り換えて、さらに上位を狙う。

12

田中 善弘

Yoshihiro TANAKA / Honda



11 歳の休場から IAS に復帰した石川県の 48 歳が、トップ 10 の記録を残した。IA では 2 度のチャンピオンを獲得、IB 時代には藤波貴久を破った実績もある。小川友幸とは同年代同期のチームメイトだった。

13

岡村 将敏

Masatoshi OKAMURA / Sherco



IAS 最年長、栃木県出身 49 歳。茨城県真壁トライアルランドを拠点に、若手や入門ライダーの育成に尽力している。2015 年 IA チャンピオン。関東シェルコライダーの筆頭株として、若手に負けじとがんばる。

15

浦山 瑞希

Mizuki URAYAMA / Honda



2023 年、IA ランキング 3 位を得て IAS に進出してきた山形県出身の 17 歳。2024 年は初めての IAS 参戦で難セクションに挑み、7 戦中 3 戦でポイントを獲得、ランキング 15 位。開幕戦では 11 位に入った。

16

磯谷 玲

Akira ISOGAYA / Beta



静岡で小学校の先生を務める 29 歳。IAS 昇格 8 年目。そのトライアルスタイルは独特で見ていて楽しい。2024 年は負傷で欠場が続いたが、元気に復帰。父、姉、弟と一家まるごとトライアルライダー。

17

平田 雅裕

Masahiro HIRATA / Scorpa



平田兄弟の年子の兄で、2006 年 IB チャンピオンで 2018 年から IAS を走っている。愛知県出身 38 歳。今シーズンはまだ本来の実力を発揮できていない。そろそろ本格始動してくれるはず。

18

濱邊 伶

Rei HAMABE / Scorpa



2022、2024 年に IAS を走り、いったん現役を退いていたが、今大会で徐々に戦列復帰する。2023 年第 5 戦で北海道大会で 10 位となり SS に進出した実績あり。九州長崎出身の 24 歳。

20

磯谷 郁

Kaoru ISOGAYA / Beta



小学生時代から兄である #16 磯谷玲のアシスタントとして全日本で活動、トライアルとともに育った。2022 年から IAS を走り、2023 年には SS にも進出した。大学を卒業したばかりの静岡県出身、23 歳。

22

宮澤 陽斗

Haruto MIYAZAWA / Beta



2017 年 TRGC 優勝、2019 年から IA を走った。大学生時代の IA 参戦で着実に実力をつけ、2024 年 IA ランキング 2 位で IAS 入り。第 3 戦では早くも 10 位となって SS に進出した。茨城県出身の 21 歳。

国際A級 International A Class

1

平田 貴裕

Takahiro HIRATA / Scorpa

IASでの負傷から2024年にIAでの復帰緒戦に勝利してランキング3位を得た。愛知県の36歳。2006年IBチャンピオン、今年はもうひとつタイトルをコレクションに加えるべくIAでの戦いに集中する。



3

小野 貴史

Takashi ONO / Honda

ATJレーシング所属。仙台の名門、クルーズ所属でもある。宮城県出身46歳。藤波貴久、小川友幸、黒山健一が腕を磨いたブラック団出身。2024年ランキング5位。2025年第3戦で優勝している。



4

本多 元治

Motoharu HONDA / Honda

1991年IB、2001年IAチャンピオン。2002年にIASを経験した後、IAにスポット参戦して優勝争いする職人技を披露している。埼玉県出身51歳。埼玉のオラガバレーでトライアルの先生業にも忙しい。



6

中里 侑

Yu NAKAZATO / TRRS

2014年から国際A級を走る栃木県出身28歳。2011年TRGC優勝。IAでの最上位は2024年SUGOで、自身初の3位表彰台を獲得している。第4戦では3位表彰台を獲得して、さらなる上位を目指す。



7

高橋 寛冴

Hiroki TAKAHASHI / Sherco

15歳で選手権活動を始め、16歳でTRGC2位、17歳でIB3位と急成長。2021年、18歳からIA。開幕戦で初優勝、第3戦でも勝利した。今年はSSDTにも挑戦した神奈川県出身の22歳。



9

尾藤 正則

Masanori BITO / Sherco

岡山県出身の52歳。1997年にIA昇格。デビュー年にランキング10位となり才能を開花させた。以後、20年強にわたってIA中堅クラスとして活躍を続ける。第4戦で8位入賞、現在のランキングは11位。



13

小椋 陽

Haru OGURA / Sherco

岡山県出身の22歳。2022年に全日本デビュー、IBランキング2位でIAに昇格。IAではデビューイヤーの2023年に広島・三次灰塚大会で12位となり、2025年は第2戦第3戦で13位に入っている。



15

黒山 太陽

Tao KUROYAMA / Sherco

兄ふたり、父、叔父さん、お爺さんがみんな国際A級。弱冠13歳ながら、選手権に参戦を開始して4年でIA昇格を決めた。今年はIA3年目。2025年第2戦第4戦で5位に入賞して、確実に実力上昇中。



16

山本 直樹

Naoki YAMAMOTO / Sherco

鳥取県出身の32歳。2009年全戦全勝のIBチャンピオン。フル参戦はせずに、地元に近い大会に参加して、上位争いをする。今年は全日本初登場。全日本トップライダーを父に持つ二世ライダー。



33

村田 隼

Hayato MURATA / Vertigo

三重県出身22歳。2023年IBチャンピオン獲得でIAに昇格して2年目。今年はマシンを再びウェルティゴにして参戦中。第2戦では初めてのトップ10入りを果たし、実力を上げてきている。



01

高橋 淳

Jun TAKAHASHI / TRRS

20年ぶりに全日本参戦してIBチャンピオンを獲得した埼玉県の51歳。1990年トライアルGC大会優勝者でもある。“ルーキー”ゼッケンをつけて21年ぶりの国際A級クラスに参戦する。



02

永久保 圭

Kei NAGAKUBO / Beta

ジュニアライセンスから一足飛びにIB昇格。IB2年目でIAに昇格した天才13歳。静岡県出身。IASを走っていた恭平が父で、トライアル一家に育つ。第2戦で3位表彰台に上がる大金星を得た。



レディース Ladies Trial Class

2

中川 瑠菜

Runa NAKAGAWA / Beta



2023年にIB昇格を決めたが、今年はレディースの王座を目指す。2024年、3勝をあげながら最終戦のマシントラブルでタイトルを逃した愛知県出身の大学生。開幕4連勝中、今シーズンのチャンピオン獲得目前。

4

小玉 絵里加

Erika KODAMA / TRRS



創設前からレディーストライアルの普及に尽力したこのクラスの牽引役にして、長くトップクラスを争う。メディアへの登場も活発で、活躍の場は2輪のみならず非常に広い。2020年近畿選手権でIBに昇格。奈良県出身。

10

兼田 歩佳

Honoka KANEDA / TRRS



全日本レディースクラス参戦2シーズン目。昨シーズンに多くの教訓を得て、2025年は一気に表彰台へとコマを進めた。地元近畿選手権では、国内A級で優勝するトップライダーで、ランキングでもトップ争い中。

国際B級 International B Class

2

小倉 功太郎

Kotaro OGURA / Honda

近年は全戦参加はかなわなかったが、2024年は3戦のみに参加でゼッケン2をゲット。兵庫の社会人となった今年は第4戦で表彰台に乗り、ランキング3位につける。自転車レースにも参戦中の26歳。



3

寺澤 迪志

Yushi TERAZAWA / Beta

14歳なりたでの成長株。全日本は2年目。今年は成績も尻上がりで現在ランキングトップに立ち、IBクラスの台風の目的的存在。愛知県出身。元IASのTRProduct代表、寺澤慎也の長男。



49

岡 直樹

Naoki OKA / Beta

関東選手権NBに参戦して1年ちょっと、2024年GCに3位でIB昇格、13歳なりたでのルーキーが、全日本初出場でIB勝利、鮮烈なデビューウィンとなった。群馬県出身。今年の中学生は、頼もしい。



エントリーリスト

IAS

国際A級 スーパー

10セクション×2ラップ（持ち時間：4時間30分）+SS×2セクション

セクション	選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
2	黒山 健一	クロヤマケンイチ	兵庫	Yamaha Factory Racing Team	YAMAHA	TY-E 3.0	黒山 陸一 9:45
3	氏川 政哉	ウジカワセイヤ	三重	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	YAMAHA	TY-E 3.0	田中 裕人 9:44
4	小川 毅士	オガワ ユウシ	茨城	Wise Beta Racing	Beta	Evo 2T	山崎 頌太 9:42
6	柴田 暁	シバタ アキラ	大阪	TEAM TRRS & NILS OIL	TRRS	2025 TRRS ONE RR	吉野 昌宏 9:41
7	武田 呼人	タケダ ヨヒト	三重	TEAM MITANI Honda	Honda	RTL300RR	加賀 国光 9:39
8	野崎 史高	ノザキ フミタカ	埼玉	Team NOZAKI YAMALUBE YAMAHA	YAMAHA	TY-E 2.2	関口 康太 9:43
9	久岡 孝二	ヒサオカ コウジ	岐阜	HRC クラブ MITANI	Honda	RTL301RR	久岡 誠二 9:40
11	武井 誠也	タケイ マサヤ	埼玉	HRCクラブ関東 SW まるやま with Fine motor school	Beta	Evo 2T	武井 明信 9:37
12	田中 善弘	タナカ ヨシヒロ	石川	HRCクラブばわあくらふと & ホンダドリーム八尾	Honda	RTL301RR	松谷 実 9:38
13	岡村 将敏	オカムラ マサトシ	栃木	TEAM TOPDOGS	SHERCO	ST	高山 和広 9:32
15	浦山 瑞希	ウラヤマ ミズキ	山形	HRC クラブ MITANI & 荘内	Honda	RTL301RR	浦山 和巳 9:36
16	磯谷 玲	イソガヤ アキラ	静岡	Beta TRProduct	Beta	Evo 2T	磯谷 豊 9:34
17	平田 雅裕	ヒラタ マサヒロ	愛知	チームエクスセル	SCORPA	SC-F300	平田 篤 9:33
18	濱邊 伶	ハマベレイ	長崎	寅吉一家	SCORPA	SC-F	濱邊 宏昭 9:30
20	磯谷 郁	イソガヤ カオル	静岡	Beta TRProduct	Beta	Evo 2T	小林 諒平 9:31
22	宮澤 陽斗	ミヤザワ ハルト	茨城	Wise Beta Racing	Beta	Evo 2T	宮澤 富士夫 9:35

IA

国際A級

10セクション×2ラップ（持ち時間：5時間）

セクション	選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
1	平田 貴裕	ヒラタ タカヒロ	愛知	チーム エクスセル	SCORPA	SC300FACTORY	8:44
2	砂田 真彦	スナダ マサヒコ	栃木	ATJ Racing & HRC クラブ Cruise	Honda	RTL301RR	8:38
3	小野 貴史	オノ タカシ	栃木	ATJ Racing & HRC クラブ Cruise	Honda	RTL301RR	竹屋 健二 8:43
4	本多 元治	ホンダ モトハル	埼玉	Fine&OragaValleyTrials	Honda	RTL301RR	8:40
6	中里 侑	ナカザト ユウ	栃木	TEAM NAMITA&NAKAZATO	TRRS	ONE RR	西賀 順一郎 8:41
7	高橋 寛牙	タカハシ ヒロキ	神奈川	ShercoJapan	SHERCO	ST-F	高橋 孝一 8:45
8	村田 慎示	ムラタ シンジ	三重	HRC クラブ MITANI	Honda	RTL260R	古市 光 8:37
9	尾藤 正則	ビトウ マサノリ	岡山	club MWM	SHERCO	ST-F300 FACTORY	8:35
13	小椋 陽	オグラ ハル	岡山	club MWM	SHERCO	ST-F300 FACTORY	寺岡 昭雄 8:31
15	黒山 太陽	クロヤマ タオ	兵庫	ShercoJapan	SHERCO	25年Sherco ST-250	滝口 輝 8:39
16	山本 直樹	ヤマモト ナオキ	鳥取		SHERCO	st300	井嶋 一郎 8:29
21	小野田 理智	オノダ マサノリ	千葉	SHERCOJAPAN OragaValley MTO-2	SHERCO	ST-F	喜屋武 奈美 8:36
22	波田 親男	ナミタ チカオ	兵庫	チーム ナミタ TRRS	TRRS	ラガ 300RR	大西 弘晃 8:28
01	高橋 淳	タカハシ ジュン	埼玉	club MWM	TRRS	One RR	8:27
02	永久保 圭	ナガクボ ケイ	静岡	TEAMBIGBOX BETA	Beta	Evo 2T	永久保 恭平 8:42
03	陳 文懋	チェン ウェンマオ	大阪	HRCクラブばわあくらふと & HondaDream 八尾	Honda	RTL301RR	小玉 健二 8:32
31	小谷 一貴	コタニ カズキ	京都	モッツ & アズーロ	Honda	RTL301R	川崎 雅久 8:26
32	神長 勲摩	カミナガ エマ	栃木	TEAM TOP DOGS	SHERCO	ST250	神長 利行 8:22
33	村田 隼	ムラタ ハヤト	三重	VERTIGOwithMITANI	Vertigo	NITRO 2.5	南山 敏宏 8:34
34	鈴木 克敏	スズキ カツシ	神奈川	HRC クラブ関東 SW まるやま	Honda	RTL300R	鈴木 美雄 8:33
36	佐伯 竜	サエキ リュウ	北海道	mxbuild with iRC	Beta	Evo 2T Factory	8:21
37	松本 龍二	マツモト リュウジ	静岡	VICTORY	YAMAHA	TY250Z	市川 正尚 8:24
38	和気 聖司	ワキ セイジ	滋賀		SCORPA	SC300	和気 裕 8:16
39	喜屋武 蔵人	キヤク クロウ	神奈川	OragaValleyTRIALS	TRRS	GOLD	加藤 里紗 8:15
41	中村 康平	ナカムラ コウヘイ	愛知	Club GEOMAX	TRRS	ONE 300	8:14
42	本田 隆史	ホンダ タカシ	大阪	t2y & ユナイテッドオイルジャパン	GASGAS	TXT-PRO	本田 達也 8:13
44	吉本 由輝	ヨシモト ユウキ	静岡	VICTORY	YAMAHA	TY250Z	吉本 貴裕 8:25
46	藤堂 慎也	トウドウ シンヤ	兵庫	ばわあくらふと	TRRS	2025	岩見 秀一 8:20
47	小原 諄也	コハラ ジュンヤ	千葉	victory	YAMAHA	TYS250FI	金子 健斗 8:19
48	中村 道貴	ナカムラ マサタカ	埼玉	TEAM TOPDOGS	SHERCO	ST-R300	8:12
51	武中 裕輝	タケナカ ユウキ	岡山	club MWM	SHERCO	300	8:18
52	杉木 直志	スギキ ナオシ	京都	チームアズーロ	Honda	RTL300	8:11

2025 全日本トライアル選手権 第5戦 広島・三次灰塚大会

ゼッケン 選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
53 川添 蒼太	カワソエソウタ	三重 VELTIGO with MITANI	Vertigo	NITRO		8:23
54 小野田 瑞希	オノダミズキ	千葉 TOPDOGS&MTO-2	Honda	RTL301RR		8:30
55 松井 宏憲	マツイヒロノリ	東京 oragaValleyTRIALS-DEMEKIN	SHERCO	STF300		8:17
56 河津 浩二	カワツコウジ	福岡 IRC 高倉トライアル	Beta	Evo 2T 300		8:10
57 橋本 隆之	ハシモトタカユキ	福岡 バイパスホンダ小倉店&高倉トライアル	Honda	RTL301RR		8:09
58 中野 慎彦	ナカノヨシヒコ	福岡 チーム二次元 & 高倉	Beta	Evo 2T		8:08
60 橋口 智彦	ハシグチトモヒコ	長崎 アズーロ&モッツ	Beta	Evo 2T 300	金本 豊	8:07
61 森元 哲也	モリモトテツヤ	岡山	Honda	RTL300		8:06
62 横尾 繁樹	ヨコオシゲキ	広島 TEAM TMUH	Vertigo	NITRO RS3	白石 隆史	8:05

LTR レディース 10セクション×2ラップ (持ち時間:5時間)

ゼッケン 選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
2 中川 瑠菜	ナカガワルナ	愛知 Wise Beta Racing	Beta	Evo 2T	中川 芳治	8:04
4 小玉 絵里加	コダマエリカ	奈良 チームばわあくくらふと	TRRS	TRRS ONE RR	荒木 隆俊	8:03
6 寺田 智恵子	テラダチエコ	愛知	TRRS	RR	寺田 太郎	8:00
10 兼田 歩佳	カナダホノカ	奈良 Team そらしど	TRRS	RAGARACING-E250	兼田 賢治	8:02
13 寺澤 心結	テラザワミュ	愛知 Team Beta TRproduct	Beta	Evo 2T 125	寺澤 慎也	8:01

IB 国際B級 10セクション×2ラップ (持ち時間:5時間)

ゼッケン 選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
1 大櫃 千明	オオビツチアキ	愛知 知多トライアルクラブ	Montesa	COTA301RR		7:55
2 小倉 功太郎	オガラコウタロウ	愛知 TEAM MITANI	Honda	RTL300R	小倉 暁	7:56
3 寺澤 迪志	テラザワユウシ	愛知 Team Beta TRproduct	Beta	Evo 2T 250 Factory	荒木 隆介	7:56
4 西村 健志	ニシムラタケシ	滋賀 トライアルクラブ Tom's	TRRS	300R		7:54
5 林 大作	ハヤシダイサク	広島 ケニーズクラブ・セトウチベース	TRRS	ONE300	野田 大作	7:53
11 栗原 賢司	クリハラケンジ	群馬 上州トライアル&モトベント	Honda	RTL260 R		7:51
12 天田 昇平	アマダショウヘイ	岐阜 KAYABA RACING	TRRS	RAGA RACING 300		7:49
15 三好 弘祐	ミヨシヒロスケ	京都 チームテクニカル	GASGAS	TXT		7:49
16 藤川 一夫	フジカワカズオ	栃木 TEAM TOPDOGS	Beta	Evo 2T		7:48
20 西 宏次	ニシコウジ	山口 チーム周南	Montesa	COTA301RR		7:52
21 奥田 欽哉	オクダキンヤ	三重 TEAM MITANI	TRRS	ONE-RR 300		7:47
24 中村 雄樹	ナカムラユウキ	愛知 知多トライアルクラブ	GASGAS	TXT GP 300		7:50
25 辻 誠史	ツジマサシ	大阪	Honda	RTL260R		7:46
27 甲斐 秀人	カイシュウト	大分	Honda	RTL300R		7:46
30 原嘉 明夫	ハラシマアキオ	埼玉 秩父 WET	Honda	RTL		7:41
32 佐々木 秀幸	ササキヒデユキ	宮城 小川部	TRRS	ONE RR		7:38
38 佐藤 定光	サトウサダムツ	宮崎	SHERCO	ST3.0		7:43
39 松本 繁	マツモトシゲル	広島 TOHO racing club トライアル部	Honda	RTL301RR	坂本 武嗣	7:35
41 八木 修身	ヤギオサミ	埼玉 くらう TSR ムツ不老天狗 SNTJ はいおけ	TRRS	300RR		7:43
43 中谷 博彦	ナカヤヒロヒコ	長野 Bells Racing & MITANI	Honda	RTL260R		7:45
44 斉藤 隆志	サイトウタカシ	東京 club MWM	Honda	RTL300R		7:41
48 宮嶋 清次	ミヤジマキヨツギ	静岡 club MWM	SHERCO	ST-R		7:45
49 岡 直樹	オカナオキ	モトベント アンド チームペコ	Beta	Evo 2T	岡 章広	7:55
52 楠 貴裕	クスノキタカヒロ	愛知 Club GEOMAX	Honda	RTL260R		7:40
58 青山 宏	アオヤマヒロシ	滋賀 チームアズーロ	Honda	RTL260R		7:53
64 田中 聖志	タナカキヨシ	東京 チーム羽生山	Beta	Evo 2T 300		7:50
67 鈴木 崇史	スズキタカシ	愛知 アンドアップ	Beta	Evo 2T		7:54
71 西澤 明人	ニシザワアキト	埼玉 Oraga Valley TRIALS	Honda	RTL301R R		7:51
76 榎本 高	エノモトタカシ	大阪 TEAM OPMC	TRRS	one RR300		7:40
79 荒生 和人	アラオカスト	山形 HRC クラブ荘内 & ホンダドリーム酒田	Honda	RTL300R	安食 泰充	7:42
80 市村 謙太郎	イチムラケンタロウ	栃木 Bergbach/ 嵐山不老天狗	Beta	Evo 2T		7:44

エントリーリスト

IB

国際B級

10セッション×2ラップ（持ち時間：5時間）

セッション	選手	所属	チーム	メーカー	モデル	アシスタント	スタート時間
81	前田 将樹	マエダ マサキ	静岡 ヤマハ発動機 TR クラブ / TR ライダース	YAMAHA	TY250Z	小川 圭	7:42
82	長谷部 佑弥	ハセベ ユウヤ	埼玉 Honda ブルーヘルメット MSC	Honda	RTL300R		7:44
83	長谷川 翔馬	ハセガワ ショウマ	静岡 ヤマハ発動機トライアルクラブ & トライアルライダース	Honda	RTL260R	小渕 颯輝	7:48
87	増田 翔平	マサダ ショウヘイ	兵庫 MSD racing	TRRS	300RR		7:39
90	松本 将和	マツモト ノブカズ	広島 TEAM TMUH	Montesa	COTA4RT	武田 直久	7:37
93	岡崎 良介	オカザキ リョウスケ	高知 SOSC	Beta	Evo 2T		7:37
94	上嶋 和幸	ウエシマ カズキ	神奈川	Honda	RTL300R		7:39
95	浅川 悟	アサカワ サトル	福岡 TEAM ぱわあくらふと	Honda	RTL260FF		7:36
98	梶山 政登	カジヤマ マサト	大阪 team opmc	SHERCO	st300		7:52
101	坂井 結太	サカイ ユウタ	広島 club MWM	SHERCO	ST250		7:47
104	水野 大册	ミズノ ダイサク	神奈川 Buddy Trial Club	Vertigo	CombatWorks		7:38
116	森 雄哉	モリ ユウヤ	埼玉 アーバントライアル	SHERCO	300STF		7:36
127	三野 敏治	ミノ トシハル	香川 BP 香川	Beta	Evo 2T		7:35
129	酒井 謙	サカイ ケン	高知 チーム四万十	Montesa	COTA301RR		7:34
130	小西 啓司	コニシ ケイジ	香川 BP 香川	GASGAS	TXTGP		7:34
131	今田 浩司	イマダ コウジ	HOFU トライアル チーム	Honda	RTL260F		7:33
132	辰己 直	タツミ ナオ	和歌山	Beta	Evo 2T	湯田 勇作	7:33
133	上福浦 明男	カミフクウラ アキオ	広島 VARME TRYCROSS	Beta	Evo 2T		7:32
134	中野 剛志	ナカノ タケシ	岡山	Montesa	COTA300RR		7:32
135	大山 和之	オオヤマ カズキ	高知 治国谷トライアルクラブ & M ファクトリー	SCORPA	300 ファクトリー		7:31
136	斎江 知興	サイゴウ トモキ	兵庫 ひよこっち by KGB	SHERCO	ST250		7:31
137	益川 康典	マスカワ ヤスノリ	野呂山麓友の会	TRRS	300RR		7:30
138	工 義彦	タクミ ヨシヒコ	広島	Honda	RTL300R	花岡 克章	7:30

SHERCO



ST-F FACTORY 2025 軽い、楽しい。 実績と信頼のシェルコ FACTORY

徹底した軽量化と、年々進化するトライアルテクニックに対応する車体バランス。細部に渡る構成パーツの信頼性。MY2025 シェルコトライアル STシリーズ、コンペティション標準仕様「ファクトリー」を発売します。2024年はジャック・ブリスが世界で最も過酷とされるスコットランド6日間トライアル (SSDT) で優勝し、世界選手権 Trial2 ではジャック・ブリスがワールドチャンピオンを獲得。世界選手権女子 TrialGP ではエマ・ブリストが10回目の世界タイトルを獲得。Shercoのパフォーマンスと信頼性は世界各国で証明されています。MY2025は、250ccと300cc共に排気システムの変更でエンジンブレイキを軽減。新しいマッピングにより慣性の増加したスムーズで乗りやすいパワーフィーリングになり、ハードモードとソフトモード切り替えのコントラストがより明確になりました。

MY2025 TRIAL ST-F

ST-F 125 Factory ¥1,276,000 (税込)
ST-F 250 Factory ¥1,298,000 (税込)
ST-F 300 Factory ¥1,320,000 (税込)

※配達費用別途 ¥22,000 (税込) が必要になります。



SHERCO JAPAN 〒240-0113 神奈川県三浦郡葉山町長柄 512-1 TEL 046-875-0267 FAX 046-876-5020

<https://www.shercojapan.jp>

灰塚ダムトライアルパーク

セクション・コースマップ



①～⑪

セクション（採点区間）

⑤ レディース / IB のみ

⑥ IAS / IA のみ

10 セクション × 2 ラップ

持ち時間：5 時間

[IAS のみ：4 時間 30 分]

スタート時間（1 分 1 台・順次スタート）

IB 国際 B 級 7:30 ～

LTR レディース 8:00 ～

IA 国際 A 級 8:05 ～

IAS 国際 A 級スーパー 9:30 ～

SS1 SS2

SS（スペシャル・セクション）

国際 A 級スーパーの
上位 10 名のみ

SS1 14:30 ～

- ◎ SS1 よりトライ（1 回のみ）
- ◎ 全員のトライを終えたら SS2 へ移動します
- ◎ SS2 が終わると IAS の競技結果が出ます

2025 から 自由度が増した 「新ルール」に 変革されている

2025 年、MFJ トライアルルールは変革した。規則の変更を知っていると、観戦も楽しいはず。

まず、バックができるようになった。バックしながら足をついたら失敗 5 点だが、バックができることで難所走破の自由度も増している。ライダーの実力を、さらに実感できるルールになっている。

そしてこれまで、自分のゲート（IAS なら赤地に黄文字など）以外のお他クラスゲートは通っても通らなくても OK だったが、2025 年ルールでは他クラスゲートを通過したら失敗 5 点となることになった。セクションに点化するゲートの種類を確認しながら観戦すると興味も深まる。

そしてさらに、2025 年ルールでは、ループといわれる、セクション内をぐるぐる回る走り方が OK になった。戦いがどう変革するか、興味はつきない。

主なトライアル用語とルール

- 減点 0（クリーン） 1 分以内にセクション（採点区間）内を、足を着くことなく通過
- 減点 1 …… 1 分以内に足つき（腕や頭も同様）1 回のみでセクションを通過
- 減点 2 …… 1 分以内に足つき（腕や頭も同様）2 回のみでセクションを通過
- 減点 3 …… 1 分以内に足つき（腕や頭も同様）3 回以上でセクションを通過
- 減点 5 …… 落車、セクション離脱、足つき後退、セクション走破に 1 分以上かかったなど "失敗" した場合
- 加算ペナルティ …… ライダーまたはアシスタントが故意にセクション地形を変化させた場合
- 持ち時間 …… スタートからゴールまで、各ライダー同じ持ち時間。1 分超過ごとに 1 点減点
- 合計減点数 …… 各クラスの全セクションの減点数の最も少ない者より高い順位がつけられる
- 同点の順位決定 …… クリーン数が多い者が上位。以下、1 点、2 点の数が多いほうが上位。すべて同じなら競技時間が短い者が上位
- アシスタント …… コース上では唯一マシンに触れることができる。ライダーのトライ時にセクションに入り、失敗の際の手助けが可
- その他の失敗 …… マグネットキルスイッチが外れた、通過ゲートの誤りなど

ATJ AUTO TECHNIC JAPAN



**No Road?
Go with Tech.**

AIROH



MFJ 公認
ヘルメット



在庫限りで販売終了します！ 新モデル近日発売予定！

Airoh Trr S KEEN
BLUE/RED GLOSS

¥43,780(税込)

サイズ：XS・S・M
重量：850g

Airoh Trr S KEEN
YELLOW MATT

¥43,780(税込)

サイズ：XS・S・M
重量：850g

Airoh Trrs PURE ORANGE MATT

¥40,590(税込)

サイズ：XS・S・M
重量：850g

Airoh Trrs
COLOR MAT BLACK

¥39,600(税込)

サイズ：XS・S・M・XL・XXL
重量：850g

Airoh Trrs
COLOR WHITE

¥39,600(税込)

サイズ：XS・S・M
重量：850g

●サイズ：XS(53-54)・S(55-56)・M(57-58)・L(59-60)・XL(61-62)・XXL(63)



POWER CRAFT **ぱわあくらふと**

〒574-0025 大阪府大東市御供田3-17-37
TEL 072-872-2141 FAX 072-870-5236
E-mail info@power-craft.co.jp

www.power-craft.co.jp



当店は、HRC(株式会社ホンダ・レーシング)から認定を受けた、HRC製品正規取扱店(サービスショップ)です。

当店で、サービスショップだけが可能なHRC二輪製品の販売からメンテナンスに加え、各種HRCパーツやHRC補修パーツの販売まで、HRCの正規取扱店として皆様のレーシングシーンを強力にサポートします。



携帯サイト

competition
TR-011z

エキスパートライダーによるトライ & エラート
CAE 解析によりピギナーからエキスパートま
で幅広いユーザーに扱いやすい仕様の追及。

competition
TR-011z PLUS

TR-011zの基本性能はそのままに、トップ
ライダーのテクニクに追従するためのIRC
テクノロジーを「PLUS」。挑戦を恐れないラ
イダーのために生まれた。

This is where it all begins.



IRCTIRE.JP

アイ・アール・シー 井上ゴム工業株式会社



Shinya Fujinara



Erika Kodama



M341LF 75W (PRO仕様)

トライアル車・モトクロッサー等のミッションに使用することを目的とした製品で、低粘度MTFのM341 75Wをベースに、さらに低粘度化を促進し、クッション性等の付与を目的として採用したベースストックTRB0973をあえて除き、ミッション操作における動きをさらにリアに反応すべく設計されています。これらの特性は究極のトライアル車両におけるクラッチ操作においてもアドバンテージをもたらしています。

M342 75W (小玉絵里加モデル)

M341LFの最大の特性である、操作におけるリアな反応性を穏やかにし、操作性を重視した製品です。

Moty's
HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

株式会社 トライボジャパン

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 2-25-4

■TEL: 03-3806-8277 ■営業時間: 10:00~17:00 ■定休日: 土曜・日曜・祝祭日

ひとつ一つのタイヤに 情熱と誇りを込めて。

ジョン・ボイド・ダンロップが実用化した

空気入りタイヤの誕生から130年以上、

オンロードやオフロード

ミニバイクからリッターバイクまで、

あらゆるバイクの足元を

支え続けてきたDUNLOP。

先端技術への挑戦と

厳しい品質管理のもとに

600を超えるサイズラインアップを保有。

タイヤの限界性能が問われる

スーパースポーツに限らず、

走りの質感にこだわるツーリングから

日常的なシティユースまで。

これからも情熱と誇りを込めて

ライダーの走りを支え続けます。



DUNLOP

<https://dunlop-motorcycletyres.com/>





※予約が生産計画を上回る場合は、予約受付期間終了を待たずに受付を終了する場合があります。

ヤマハ発動機販売株式会社

灰塚トライアルパークで現役の競技者から
トライアルを学んでみませんか!

Team
Teraso

トライアル
競技体験
教室

参加
申込

受付中

Team
Terasoとは?

「トライアル」競技の公式戦に出場する
現役の選手で結成している団体で、全国大会
も開催する実績を誇っています。

開講日 開講日は全て日曜日です。

スケジュール

2025年

9/21,
10/26, 11/30,
12/21

2026年

1/25, 2/22,
3/29

10:30	会場(灰塚トライアルパーク)* 集合 着替・諸説明・準備運動
11:00	指導開始 随時休憩を入れる
12:00	昼食休憩 ※お弁当をご持参ください
13:00	指導開始 随時休憩を入れる
15:00	指導終了 講評・課題設定・アンケート ・受講証・受講バッジ
15:30	解散

*灰塚トライアルパーク所在地:
〒729-4203 広島県三次市吉舎町安田

受講料

オートバイ
15,000円

自転車
5,000円

主催: Team Teraso (チームテラソ)

広島県三次市畠敷町945-1 バイクハウステラソ内

Tel: 0824-62-1715/Fax: 0824-68-0810

Mail: teraso2000@yahoo.co.jp

協力: 一般社団法人三次観光推進機構

トライアル競技体験教室への
お申込み・ご予約はこちら

アソビュー!

<https://www.asoview.com/base/155603/>



ハイツカトライアル競技体験教室の
特設ページはこちら

<https://www.miyoshi-dmo.jp/event/trial-entry/>



ADVENTURE EVERYWHERE

Photo: CRF250 RALLY(s)



250L/250RALLY



車体色: スウィフトグレー
CRF250L



車体色: エクストリームレッド
CRF250L(s)



車体色: エクストリームレッド
CRF250 RALLY



車体色: エクストリームレッド
CRF250 RALLY(s)

“あなたとバイクをつなぐ”スマートフォン向けアプリ
HondaGO RIDE



CRF250L
詳しい情報はこちら▶



CRF250 RALLY
詳しい情報はこちら▶



※本仕様は予告なく変更する場合があります。※写真は撮影・印刷条件等により、実際の色と多少異なる場合があります。※写真は、プロライダーによる走行を撮影したものです。一般公道で走行する場合は制限速度を守り、無理な運転をしないように
※CRFは本田技研工業株式会社の登録商標です。※お問い合わせ、ご相談はお近くのHonda二輪車正規取扱店または右記のHondaお客様相談センターまで。全国共通フリーダイヤル 0120-086819(受付時間: 9時~12時 13時~17時)



認定自動車公正取引協議会・会員



Hondaは産業二輪車のリサイクルを推進しています。当社が国内に
販売した二輪車はリサイクルマークの有無にかかわらず、廃棄時に
リサイクル料金の負担はありません。但し、廃棄二輪車取扱店に収集
運搬を依頼する場合の収集運搬費はお客様のご負担となります。



ご購入のHonda二輪車には2年保証が適用され
ます。(Hondaが製造・輸入販売した新車が対象
で、競技車両及び電動アシストバイクを除く)
※日曜点検、定額点検は必ず行ってください。



Honda Bike(ホンダバイク)